



# 制限されたコマンドラインインターフェイス

---

- [制限された CLI \(2 ページ\)](#)

## 制限された CLI

Cisco DNA Spaces : コネクタ では、Linux コマンドは、権限のないユーザーが不注意でシステム設定を変更することを防ぐために制限されています。このようにアクセスを制限することで、問題を引き起こす可能性のあるシステム構成をユーザーが変更できないようにしています。

制限されたコマンドラインでは次のコマンドが許可されます。

表 1: 制限コマンドのリスト

コマンド	説明
cat	ファイルの内容を出力します。
cp	ファイルをコピーします。
df	ファイルシステムのディスク領域の使用状況 を出力します。
du	ファイルスペースの使用状況を出力します。
grep	パターンに一致する行を出力します。
ip	ネットワーク インターフェイス設定を表示し ます。
ls	ディレクトリの内容をリストします。
nslookup	インターネットネームサーバーに問い合わせ ます。
passwd	dnasadmin パスワードを変更します。
ping	Internet Control Message Protocol (ICMP) エコー 要求をネットワークデバイスに送信します。
pwd	現在または作業中のディレクトリを出力しま す。
rm	ファイルを削除します。
scp	リモートコピーファイルを保護します。
sftp	ファイル転送を保護します。
ssh	クライアントに SSH 接続します。
tail	ファイルの最後の部分を出力します。

コマンド	説明
top	Linux プロセスを表示します。
route	IPルーティングテーブルルールを設定します。
clear	画面をクリアします。
wget	インターネットからファイルをダウンロードします。
who	ユーザーを表示します。

